



# むろけん

# RUN

## VOL.25

北海道開発局

2016.9.5

～ 室蘭開発建設部の事業や職員の姿を発信 ～

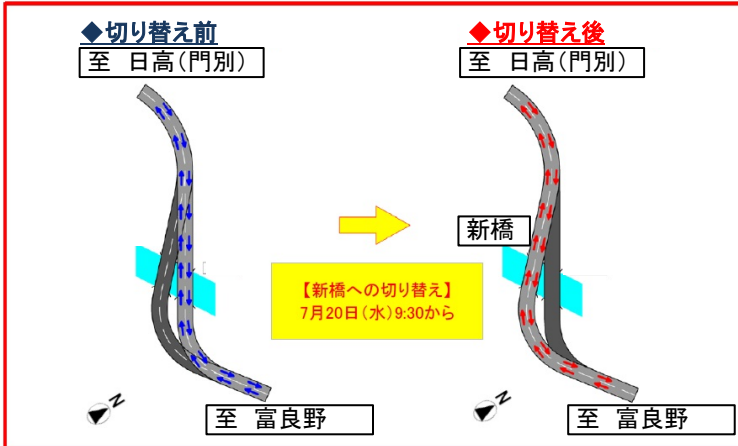
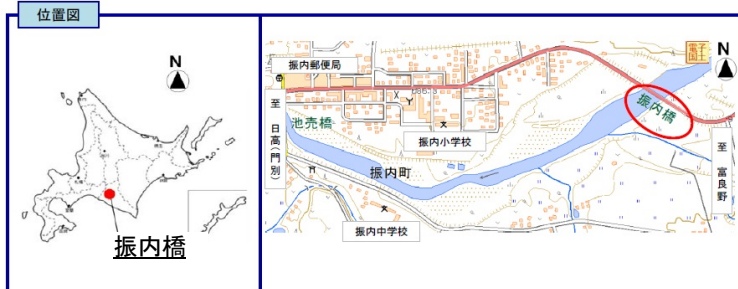
**【発行・編集責任者】**  
 〒051-8524 室蘭市入江町1番地14  
 北海道開発局室蘭開発建設部  
 広報官 0143-25-7051  
 地域振興対策官 0143-25-7053



## 一般国道237号 平取町振内橋が完成！

### 平成28年7月20日(水) 9時30分 道路切り替え

### ～安全、安心な道路ネットワークの構築～

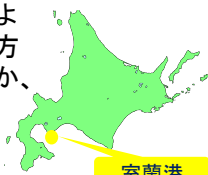


橋の老朽化対策として、国道237号平取町振内橋の架け替え工事を実施していたところ  
 です。新橋の完成に伴い、平成28年7月20日(水)に道路の切り替えを行いました。  
 新橋は、これまでの橋から約40m南西側にあり全長164m、安全・安心な道路ネットワ  
 ークを確保します。



# 「室蘭港みなと見学会」と「港湾の役割パネル展」を開催

室蘭港湾事務所より



室蘭港

7月18日(月)の海の日、「室蘭港みなと見学会」と「港湾の役割パネル展」を開催しました。「室蘭港みなと見学会」は、港湾業務艇「みさご」による室蘭港の海上見学会で、この日は快晴とはいきませんでしたが受付には行列ができ、4航海とも満員でした。なかには愛知や群馬など遠くからお越しの方もいらっしゃいました。また、道の駅「みたら室蘭」で開催した「港湾の役割パネル展」では、港湾の役割・機能等を紹介したパネル16点を展示したほか、河川、ダム、道路及び農業事業のパネルなども展示、他の社会資本のストック効果をもたらす生産・物流機能と港湾との関わりについても紹介しました。当日は300人近くの来場者があり、港湾・漁港整備等が地域にもたらす効果に理解を深めていただきました。

## 室蘭港みなと見学会

受付には行列



港湾業務艇「みさご」からの港見学

## みなとのパネル展



パネル展では、NPO法人北海道みなとの文化振興機構の方にも手伝っていただきました。



他の事業パネルも展示(写真は農業)



港湾の役割をわかりやすく紹介



## 港・ふるさと体験学習「みなと見学会」を実施

～地域の小中学生にみなとの役割や機能を紹介～

室蘭港湾事務所は、室蘭市教育委員会が主催する「港・ふるさと体験学習」において、将来、地域の担い手となる小中学生等を対象とした「みなと見学会」を実施しました。本見学会は、室蘭港の役割・機能等を紹介し、港湾事業への理解や親しみを深めることを目的に毎年行われ、今年は市内の小学校8校を対象に6月～8月にかけて実施されました。見学会では港湾業務艇「みさご」へ乗船。室蘭港内～追直漁港の人工島Mランド間を航行、子供達は港の中から普段見ることができないの施設や風景について、職員からの説明を受けながら多くのことを学んでいました。

船内で村田副所長から説明



ボートが気持ちよかったです!!



快晴の中、船上から普段見ることが出来ない風景を楽しむ児童

船の計器について説明



追直漁港について説明

